

次世代につなごう！

# みやざきのつなぐ棚田遺産



いしがきのむら とがわ  
石垣の村「戸川」

大正14年の七折用水の通水を機に開田が進み、現在の石垣の村が形づくられ、石垣が宅地や耕地、石蔵から防風垣にいたるまで集落全体を形づくりその美しい石積みから「石垣の村」と呼ばれています。

平成18年、日之影町は全国初の「森林セラピー基地」に認定され、日之影キャンプ村から石垣の村を往復するコースはセラピーロードに指定されています。

また、このコースは「日本の遊歩百選」にも認定されています。

日之影川の清流と史跡を眺めながら、心と体の癒しに森林ウォークを是非お試し下さい。



石垣で形づくられた集落



最寄りの  
観光スポット



見立溪谷

日之影キャンプ村

森林セラピー：

森の持つ癒し効果を心身の健康づくりに活かす試み

森林セラピー基地：

癒し効果の実証と関連施設等が一定の水準で整備されている地域

## データ

所在地：日之影町大字七折

集落：戸川

面積：6.8 ha

構成：7 戸

平成11年 日本の棚田百選に選定

令和元年 指定棚田地域に指定

令和3年 ひなたの棚田遺産に認定

令和4年 つなぐ棚田遺産に認定

